

福岡県測量設計コンサルタンツ協会「第54回定時総会」開く  
福澤会長が再任、地域とともに歩み、次代の担い手を育てる協会へ



令和8年度事業計画を決め、福澤会長（中央）を中心に新たなスタートを切った新役員一同

（一社）福岡県測量設計コンサルタンツ協会（福澤一博会長）の「第54回定時総会」は23日、福岡市のANAクラウンプラザホテル福岡で開催した。総会には委任状を含め75社が出席。総会では令和8年度の事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では福澤会長の続投が承認された。

総会は、宮本朋忠副会長（福岡建設コンサルタント（株））の開会の辞に続いて、福澤会長（株）スリーエヌ技術コンサルタント）は冒頭で次のように述べた。「社会資本整備を巡る環境変化やDX、i-Construction、AR、3Dデータ活用など新技術への対応が重要性を増しています。こうした中、当協会は技術研修や情報共有体制の強化、行政との連携推進に取り組んでまいります」さらに続けて、昨年8月の福岡県災害への対応にも言及。「会員の皆様のご協力により、支援活動・災害査定を無事終えましたこと、心より御礼申し上げます。今後も地域インフラの質向上と災害に強い街づくりへ専門家集団として貢献し、本総会が会員の皆様の有意義な情報交換と協力体制強化の場となることを願っています」とあいさつした。



あいさつに立つ福澤会長

議案審議では令和7年度事業報告および収支決算報告、監査報告。令和8年度事業計画及び収支予算などを審議し、原案通り可決承認した。役員改選では、役員候補者として17人を選出し、福澤会長の再任を決めた。また、副会長の佐藤幸一氏が退任し、新副会長に樽原靖弘氏が就任。

新年度の事業計画では重点施策として▽測量設計コンサルタント業務の協会員への優先発注についての要望の推進▽将来の担い手確保並びに雇用促進に向けた広報活動の取組み▽人材確保・技術向上に向けた研修会の実施と技術者の育成▽新規会員開拓による基盤強化と組織体制の拡充▽入札制度及び業際問題に対する提言及び対応▽公共発注における用地測量の担い手拡充に関する取組み▽災害復旧支援協定に対応する取組み▽受発注者の相互理解の深化と働き方価格の推進に向けた取組み、今年度より追加された▽県の指名願いに資本関係、人的関係の明示に関する取り組みなどを掲げている。



新会員の大尾氏（左）と土屋氏

この後、新会員となった㈱日設コンサルタントの大尾峰雄代表取締役、賛助会員となった共和コンクリート工業㈱土屋正人営業部長の紹介があり、代表して大尾氏は、「協会の発展に



来賓あいさつの生嶋副知事

尽力する」決意を述べた。

続けて勤続10年以上の勤務成績が優秀な模範社員7名に対して表彰状と記念品の贈呈が行われた。

総会後は懇親会が開かれ、来賓として福岡県の生嶋亮介副知事、国土地理院九州地方測量部の住谷勝樹次長、福岡県議会の原口剣生議員（九州の自立を考える会会長）ら多数の関係者が出席。来賓代表として、生嶋副知事や住谷次長、原口議員が、それぞれの立場から業界への期待を込めて祝辞が述べた後、福岡県土整備部の馬渡真吾部長の音頭により乾杯。会場は終始和やかな空気の中、測量設計業界の更なる発展を願う歓談のひとつときとなった。



来賓あいさつの住谷部長

勤続10年以上の社員に対する感謝状受賞者は次の通り（氏名は敬称略）

白木啓楊（第一復建㈱）、仲勝也（大成ジオテック㈱）、北原貴光（大成ジオテック㈱）、欠席：田中宏（㈱大正）、内田翔大（㈱大正）



来賓あいさつの原口議員

改選後の役員人事は次の通り（○は新任、敬称略）。

▽会長：福澤和弘（㈱スリーエヌ技術コンサルタント）▽副会長（福岡地区）：宮本朋忠（福岡建設コンサルタント㈱）、（北九州地区）神崎亮（㈱西日本測研社）、（県南地区）森祐介（㈱高崎総合コンサルタント）、檜原靖弘（㈱西日本測量設計）▽

理事（福岡地区）：岩本徳文（㈱エスケイエンジニアリング）、江口浩（㈱プライム技術開発）、木下弘一（芳野測量設計㈱）、佐藤幸一（第一総合技術㈱）、○満安政幸（㈱サンコンサル）、（県南地区）高木亮一（㈱久栄総合コンサルタント）、中嶋義和（大和コンサル㈱）、○永田晃一（有）グローバルプラン）、宮崎昌尚（朝羽測量設計㈱）、（筑豊地区）佐藤克徳（㈱日測設計）、監事（県南地区）：○中尾史朗（㈱タイヨー設計）、渡邊栄一（元福岡県職員）